



芸術鑑賞



6月8日（木）、本学舎第2体育館で、芸術鑑賞を行いました。今年度は大山日出男セクステットの皆さんをお迎えし、ジャズ演奏を鑑賞しました。メンバーは大山日出男さん（アルト・サクソ）、ルイス・バジェさん（トランペット）、駒野逸美さん（トロンボーン）、椎名豊さん（ピアノ）、佐瀬正さん（ベース）、広瀬潤次さん（ドラムス）です。

開演後、大山さんから「ジャズは世界中に多くのファンがいます。また、ロック、ラテン、J-ポップなどすべてに影響を与えた音楽です。そのあたりも楽しんでいただけたらと思います。」と演奏前の挨拶がありました。

演奏が始まり、ジャズをじっくり聞くことが初めての生徒も多く、ジャズの独特なリズムや音色に聞き入っていました。また、演奏のリズムに合わせて手拍子をし、全員が一体となってジャズを楽しむ機会も提供していただきました。最後にはアンコールにも応えていただき、あっという間に時間が過ぎました。

終演後、生徒会長の東山綾さん（HR33）から「演奏されている方々の表情を間近で見たり、音を体で感じたり、手拍子で参加しながら実際に鑑賞する音楽は本当に楽しいものだ」とあらためて実感しました。素敵な演奏ありがとうございました。」とお礼の言葉を述べ、吹奏楽部部長の小谷海月さん（HR34）から花束を贈呈しました。

また、前日の6月7日（水）の放課後には吹奏楽部の指導をしていただきました。金管楽器パート、木管楽器パートなど4つのパートに分かれて、指導を受けました。息の吐き方や、楽譜の読み方、おすすめの練習方法など教えていただき、アドバイスを聞き逃さないように生徒たちはメモを熱心にとっていました。個人レッスンの時間も用意していただき、充実した時間を過ごすことができました。

大山日出男セクステットの皆様には一流の音楽に触れられる最高の機会を作っていただき本当に感謝しています。素敵な演奏や熱心な指導、本当にありがとうございました。

「ピアノのアドリブでは、自分が伝えたいことをその場で表現されていました。私はピアノを習っているけれど、アドリブは難しいし、したことがないのですごいと思いました。」（服部真歩 HR14）

「皆さんの一体感には本当に圧倒されました。お互いがお互いを意識し合いながらもそれぞれの音楽がちゃんとあり、誰かが欠けていたらだめで、一人一人が主役なんだと感じました。」（西川つむぎ HR23）

「普段使っている体育館で聴いているはずなのに、どこかおしゃれなレストランにきたような、また少し大人になったようなそんな感覚を覚えました。」（奥田璃子 HR34）

両丹総体 初の快挙！女子総合準優勝！

5月20日（土）、令和5年度第75回両丹高等学校総合体育大会がありました。中丹・丹後地域の各地で競技が行われ、宮津天橋高校宮津学舎は男子バスケットボール競技の会場でした。各競技において、優勝3点、準優勝2点、3位1点が与えられ、合計点で各高校が競います。宮津天橋高校は、

男子は **総合4位** 女子は **総合準優勝**

に輝きました。特に、女子の総合準優勝は宮津天橋高校になって初の快挙です。宮津天橋高校の各部活動の勢いが加速しています。来年度はこの成績を超えるように、加悦谷学舎と更に団結力を高め、日々の練習に励んでほしいです。

以下、各競技の成績です。（3位以上の成績を収めた競技のみ）

【陸上競技】	男子	上級の部	優勝	下級の部	優勝
	女子	上級の部	優勝	下級の部	優勝
【バレーボール】	女子	上級の部	3位		
【バスケットボール】	男子	上級の部	3位	下級の部	3位
	女子	上級の部	準優勝		
【ソフトテニス】	女子	上級の部	3位	下級の部	準優勝
【ソフトボール】	女子	準優勝			

※ 上級の部：全学年出場可能 下級の部：1・2年生のみ



総合的な探究の時間「Safari」

「総合的な探究の時間」が今年も本格的に始動しています。宮津天橋高校宮津学舎では、総合的な探究の時間を Safari と呼んでいます。その名称はスワヒリ語で「航海」を意味し、自分だけの「答え」を探す冒険の旅に出てほしいという思いが込められています。1 年生は週に 1 時間、2 年生は週に 2 時間、それぞれ探究活動を行っています。

1 年生は、自分自身がどのようなことに興味があるのか、将来のことを考えたり、他者と交流したりすることを通して探していきます。また、自分の考えを他者に伝える取組もあり、これからの社会で必要となる課題対応能力やコミュニケーション能力を磨いています。

2 年生は、自分の興味のあるテーマを設定し、1 年間を通してその探



究テーマを深めていきます。年度当初に所属ゼミを決め、担当教員の助言を受けながら研究を進めていきます。2 時間連続の授業を有効活用し、学校の外へ出かけ、調査活動を行っている班もあります。

【2 年生の今年度のテーマの一部】

- 万葉集を英語で読む（人文ゼミ）
- 丹後の外来種の活用（生物ゼミ）
- 丹後地域の音の魅力（TANGOlogy ゼミ）
- 3 つの時代からみるヒットドラマの法則（行動科学ゼミ）
- 競技別勝飯レシピ（スポーツ健康ゼミ）
- なぜ丹後に住む人は長生きの人が多いのか（社会ゼミ）
- コストを低く、楽にできる耐震の方法は？（物理ゼミ）



サイエンスフェスタ

6 月 18 日（日）、京都大学で行われたみやこサイエンスフェスタに 18 名の生徒が参加しました。このフェスタは、府立高校 10 校の生徒がそれぞれ取り組んできたプロジェクトについて発表し合い、さらなる研究の発展や専門家と交流の輪を広げることを目的としています。本校からは 3 名の生徒が「大手川での生物相調査と環境作り～人と自然が共存できる環境を目指して～」というテーマで、多くの高校生や有識者の前で堂々と発表しました。また、他の府立高校の生徒の発表を聴き、普段とは異なる刺激を受け取った様子でした。このフェスタの経験をもとに、さらに研究を深めてほしいと思います。



各部活動の活躍

☆ボート部

第 71 回全日本高等学校ボート選手権大会京都府予選

女子シングルスカル

優勝 前尾 明里（HR34） ※インターハイ出場

第 73 回近畿高等学校ボート選手権大会

男子シングルスカル

3 位 柴田 一景（HR35） ※14 年ぶりの男子表彰台

☆ヨット部

第 78 回国民体育大会セーリング競技京都府選手選考会

女子シングルスカル

優勝 岡本 さらら（HR34） ※国体出場

男子ダブルハンド

優勝 山口 誠史（HR21）

森垣 祥太（HR23） ※国体出場

第 34 回近畿高等学校ヨット選手権大会

女子シングルスカル

3 位 岡本 さらら（HR34） ※インターハイ出場

☆陸上競技部

第 76 回京都府高等学校陸上競技対校選手権大会（京都府大会）

男子やり投 優勝 松本 樹楽（HR35）

男子砲丸投 2 位 松田 祥吾（HR35）

男子走高跳 3 位 井本 蒼一郎（HR23）

4 位 三宅 陸斗（HR35）

※近畿大会出場

第 76 回全国高等学校陸上競技対校選手権大会（近畿大会）

男子走高跳 6 位 三宅 陸斗（HR35）

※インターハイ出場

☆写真部 ☆書道部 ☆美術部

第 47 回全国高等学校総合文化祭鹿児島大会

写真部門 出品 今林 和子（HR21）

写真部門 出品 安達 希唯（HR32）

写真部門 出品 一色 紗那（HR33）

書道部門 出品 福井 琉花（HR21）

書道部門 出品 安田 美結（HR22）

書道部門 出品 室澤 亜紗（HR32）

書道部門 出品 佐々木 清代（HR33）

美術工芸部門 出品 野村 心虹（HR32）

教育実習

4 名の卒業生が教育実習生として母校に帰ってきました。校名は宮津高校から宮津天橋高校に変わりましたが、在籍当時と変わらない校舎の姿に懐かしさを感じていました。授業だけでなく、朝の立ち番やホームルーム、部活動など多くの場面で本学舎の生徒と関わりました。教育実習で学んだことを次のステージで活かしてほしいです。そして、教員として宮津天橋高校に帰ってきてくれる日を楽しみにしています。

「自分がいた頃とは校名が変わってしまいましたが、楽しむ時は楽しむ、集中する時は集中するといった本校の良さはまったく変わらずにありました。そのおかげでとても楽しく授業を行えました。生徒の皆さんからたくさん元気をもらいました。」（藤原 陸）

「自分がいた頃とは学校名も制服も変わっていましたが、教室や廊下で挨拶をしてくれる生徒の皆さんの元気の良さには懐かしさを感じました。思っているよりあっという間に終わってしまう高校生活、一日一日を楽しんでください。」（松尾 凜汰）

「母校に戻ってきて、まず印象的だったのが生徒の挨拶です。生徒一人一人が気持ち良く挨拶をしてくれる校風は素晴らしいものだと思えました。この清々しい校風が背中を押してくれ、私の実習は非常に充実したものとなりました。」（平野 拓海）

「最初は、上手く授業ができるだろうかという不安が強かったです。しかし、生徒と関わっていくうちに、生徒がモチベーションとなり前向きになれていることに気付きました。この仕事のやりがいを実感したことで、あらためて教員になりたいと強く思いました。」（村野 侑香）



主権者教育

6 月 9 日（金）、2、3 年生対象に主権者教育が行われました。宮津市の選挙管理委員会事務局の方から選挙制度について学んだ後、模擬投票を行いました。まず、模擬演説を聴き、どの候補者にするか決めました。その後、投票場所に行き、記載台で候補者の名前を記入し、投票箱に投票しました。選挙を知ることを通して社会に目を向ける良い機会になりました。



●【訂正】

宮通第 1 号裏面の進路合格状況の欄において、誤りがありました。修正後の進路実績を宮津天橋高校のホームページでお知らせしています。尚、右記の QR コードからご確認ください。

